

令和7年度 静岡大学農学部生物資源科学科
総合型選抜試験問題

[小論文]

令和6年9月21日(土)
9時00分～10時30分

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、問題冊子等に手を触れてはいけません。
2. 解答始めの合図の後、下段に記載の枚数のとおり問題冊子・解答用紙・下書き用紙があるか確認してください。
3. 解答を始める前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題冊子	・・・	1冊(1枚)
解答用紙	・・・	2枚
下書き用紙	・・・	2枚

令和7年度 静岡大学農学部生物資源科学科総合型選抜

[小論文]

問題

以下の設問に答えなさい。

設問 1)

下図は 1975 年から 2020 年までのわが国におけるみかん（早生温州と普通温州の合計）出荷量の年次推移を示しており、みかんの出荷量は減少傾向にあることがわかる。そこで、このようなみかん出荷量減少の原因を分析するためには、どのようなデータが必要だと思いますか。あなたが必要と考えるデータの内容を、それらのデータがみかん出荷量減少の原因を分析するために必要である理由とともに答えなさい。なお、あなたが必要と考えるデータについては、実際にデータ収集・公開されているか否かを問いません。

解答は、400～500 字の間で書きなさい。（配点 50％）

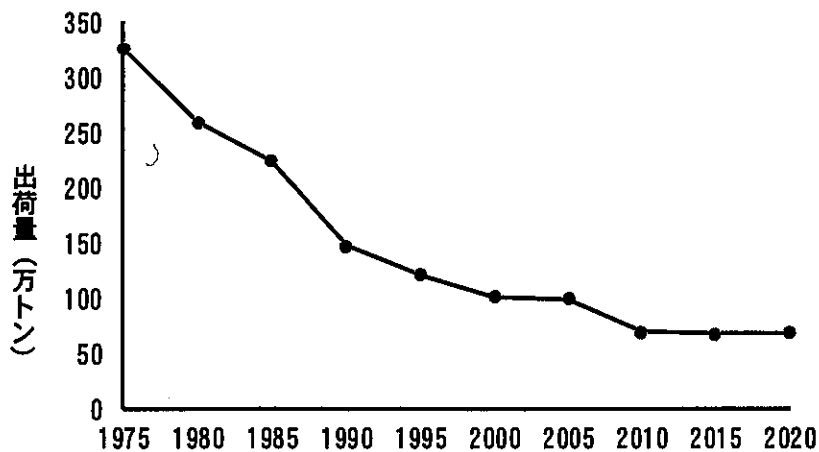


図 みかん出荷量の年次推移 (年)

資料：農林水産省「作物統計調査」

設問 2)

設問 1 の解答を踏まえ、今後、みかん出荷量を維持、回復させていくためにはどうすればよいと思いますか。あなたの考えを、その理由とともに答えなさい。

解答は、400～500 字の間で書きなさい。（配点 50％）

採点・評価基準(具体的基準)

教科・科目名	小論文試験	問題番号	—
実施学部・ 学科(課程)等	農学部・生物資源科学科		
出題のねらい	我が国におけるみかん出荷量の減少問題について、どのようなデータを分析すれば、その原因が明らかになるかを通して、農業生産に関する知識や分析力、思考力、発想力等を問うとともに、そこから課題への対応策を考察させ、論理的に解答させることで、受験生の農業に関する関心や思考力・分析力の深さ、発想力の豊かさ、論理性、表現力等をみる。		
採点基準	・どのようなデータを見れば、みかん出荷量の減少原因が分析できるかについて、みかん生産における生産要素(土地、資本、労働力)、出荷量を規定するその他の要因(反収、単価、生産資材価格、各種情報、貿易を含む流通、気象条件等)、みかんの消費動向、競合果実の生産・消費動向等を、その理由とともにどれだけ記述できるかで評価する。特に、みかんの消費動向や競合果実の生産・消費動向等、生産要素以外のデータに言及できれば高く評価する。 ・みかん出荷量を維持、回復させていくための方策が記述されており、同時に、それらの方策が有効であると納得できるような理由とともに論理的に展開されているかどうかで評価する。 ・なお、指定された字数を超過、ないし不足する場合は形式点の減点対象とする。		